

事業評価書

補助事業名	大矢野原演習場関連特定事業 (交通に関する事業：山都町町道維持管理基金)							
補助事業者名	山都町長							
実施場所	上益城郡山都町内全域							
補助事業の成果の目標	山都町は、東西約33km、南北約27km、面積が544.67km ² と広大で管理路線数は、1044路線、延長約954kmと町道の維持管理において、破損箇所の補修等の対応に多額の予算を必要とする状況にある。 このことから、山都町町道維持管理基金を設置し、町道の清掃・補修等の体制を整え、継続的かつ安定的に町道の維持管理を行うことで路線利用者の安全性及び利便性の向上を図ることを目標とする。							
補助事業の内容	町道の清掃・補修等							
補助事業の始期及び終期	令和2年度～令和9年度							
事業費及び交付金額		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	計	
	事業費	円 0	円 0	27,623,955	20,861,775	20,580,462	69,066,192	
	基金 造成 額	交付金額	61,116,000	5,750,000	17,841,000	37,262,000	7,309,000	129,278,000
		市町村費等	0	0	0	0		0
		運用益	0	6,111	3,931	2,864	3,676	16,582
		計	61,116,000	5,756,111	17,844,931	37,264,864	7,312,676	129,294,582
	基金処分額	0	8,640,000	18,954,000	20,861,000	20,580,000	69,035,000	
基金残額	61,116,000	58,232,111	65,763,042	73,526,906	60,259,582			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	町道路線(10路線)の舗装補修等(打替工1336.88㎡、アスカーブ27.4m)を施工し、利用車両の安全性及び利便性の向上に繋がり、路線利用者から聞き取り調査を行ったところ「凹凸が解消によりパンクの心配がなくなり、対向車との離合がスムーズになり、走りやすくなった。また、補修箇所は積雪後のアイスバーンが早く溶けて運転中に滑らなかった。」等の意見が得られ、地域住民の交通環境の改善に寄与することが出来た。 地域住民への周知については、作業注意喚起看板等に「防衛省エンブレム」及び「防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」である旨を記載するとともに、町ホームページに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で実施されていることを掲載し、周知を図っている。							
事業の改善措置及び今後の対応	なし							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。